

飲酒運転は **こんだけ** やべーべや

©やべーべや



酒酔い運転の罰則

運転者	車両の提供者	酒類の提供者	車両の同乗者
5年以下の懲役 または 100万円以下の罰金	5年以下の懲役 または 100万円以下の罰金	3年以下の懲役 または 50万円以下の罰金	3年以下の懲役 または 50万円以下の罰金

酒気帯び運転の罰則

運転者	車両の提供者	酒類の提供者	車両の同乗者
3年以下の懲役 または 50万円以下の罰金	3年以下の懲役 または 50万円以下の罰金	2年以下の懲役 または 30万円以下の罰金	2年以下の懲役 または 30万円以下の罰金

さらに厳罰!!

飲酒運転をして人を死傷させた場合には、さらに重い罰則を受ける可能性があります!

≪ 二日酔い運転を防止するために! 覚えて欲しいべさ! ≫

アルコールの1単位 = 純アルコール20gを含む酒量

ビール 500ml 1単位 アルコール度 5%	日本酒 180ml (1合) 1単位 アルコール度 15%	ウイスキー 60ml (ダブル1杯) 1単位 アルコール度 43%	ワイン 200ml (小グラス2杯) 1単位 アルコール度 12%	チューハイ 350ml 1単位 アルコール度 7%	焼酎 100ml (コップ半分) 1単位 アルコール度 25%
---	---	---	---	---	---

●ここにあげたのは、純アルコール約20グラムを含む酒類です。これを「アルコールの1単位」と呼びます。焼酎やウイスキーなどアルコール濃度が高いものほど、量が少ないことがわかるでしょう。

アルコールの処理にかかる時間

1単位のアルコールを飲むと、体内での処理に飲み終わってからおよそ4時間かかります。飲酒して8時間後に勤務したとします。

2単位ならアルコールは検出されませんが、3単位だと・・・? 検出されることとなります。飲酒運転を防ぐためにも、健康のためにも、大事なものは、飲みすぎないこと。

3単位以上飲むのはやめましょう。

なお、アルコールの分解にかかる時間は、睡眠中は遅くなり、性別・年齢・体重・体質、体調等でも変わります。

(資料出所: 一般社団法人 日本損害保険協会「飲酒運転防止マニュアル」)

